

2009.3.1 雨乞岳 晴れ SH例会



大納言谷に入る・地点①



枝尾根に取り付く・地点②

P 966 の南尾根に着く・地点③



833 大納言谷① (477 号) 914 枝尾根取り
付き② 948 P 966 南尾根③ 1122-1215
地点⑤・昼食 1250-南雨乞 1300-1305 雨
乞 1315 南雨乞 1355-1411 清水頭 1418
地点⑥ 1512 地点⑦ 1604-1614 地点⑨
1636-1645 地点④ 1717 地点⑩ 1752 大納
言谷① (477 号)



南雨乞の上り



雨乞の上り

当初の計画では清水平谷林道から清水頭一雨乞一シャクナゲ尾根であったが、深山橋からの林道が通れず、大納言谷からと変更。リーダーの調子がよく、ハードな山行となった。全体を通じ、きつい上りや下りが多かった。地点②と③の間の上り、地点⑥から⑦への下り、地点⑨から地点④への上り、地点④から⑩への下り。足裏にマメができるほどきつかった。残雪がところどころに見られたが、ワカンなどの着用は不要であった。きつい山行であったが、澄んだ大気で景色は抜群であった。特に、東の御在所と鎌、水沢岳。



南雨乞



雨乞



清水頭



清水平谷を渡渉 地点⑧

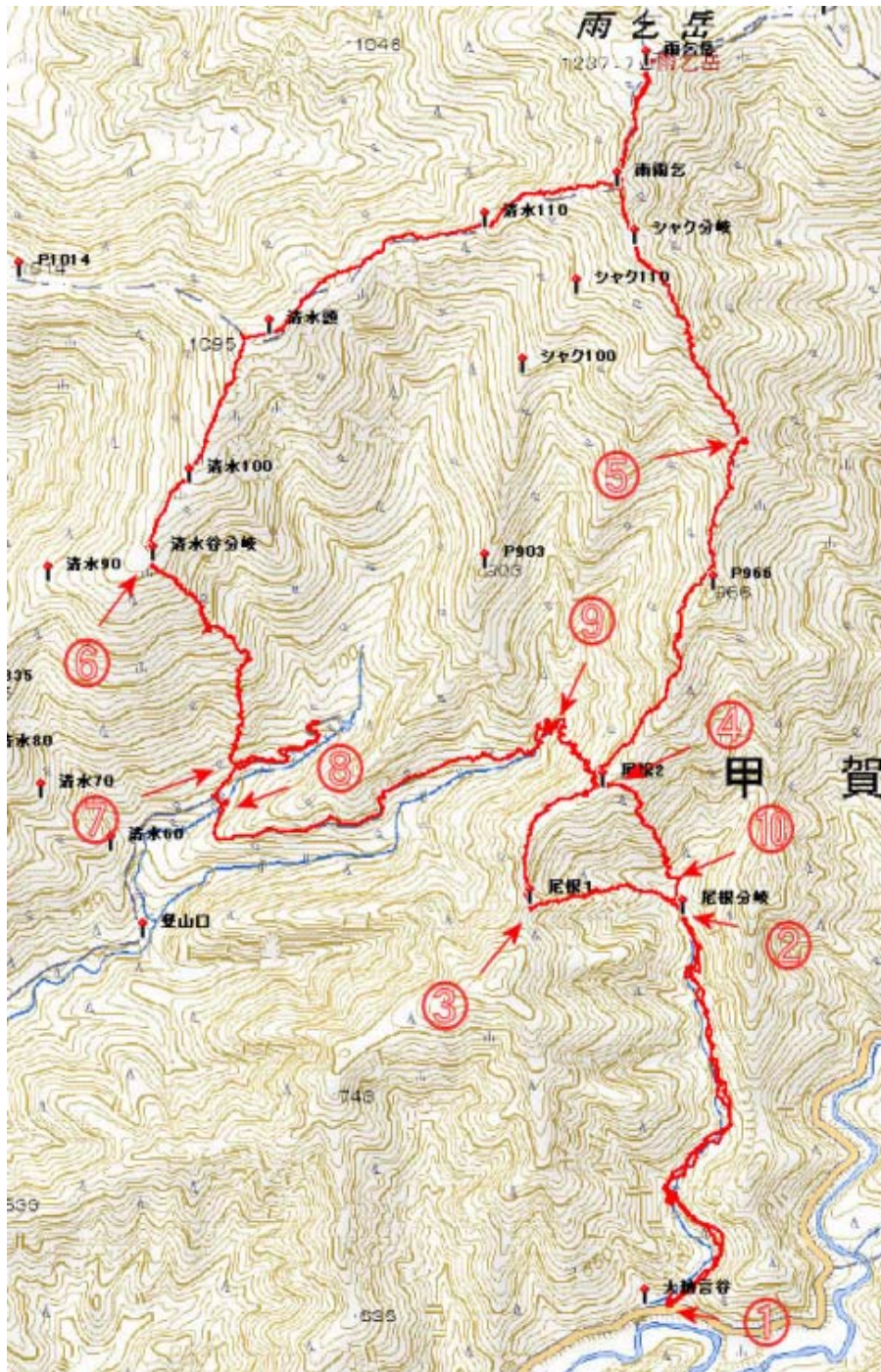


地点④



地点⑩

特記事項が2点、ひとつは地点⑦から下りたところの林道を間違っって進んだこと、もうひとつはP966の南尾根を越える場所、地点③を目指さず、谷を上り詰めて⑨から④に向かったこと。後者の理由は？であるが、リーダーの判断。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（地図画像）及び数値地図 50mメッシュ（標高）を使用したものである。

（承認番号 平17総使、第290号）

トップページは <http://mametil.googlepages.com/おじさんの山旅2> (2009)

HOMEは <http://www7a.biglobe.ne.jp/~tilmame/>